

ブロックチェーン活用イメージ

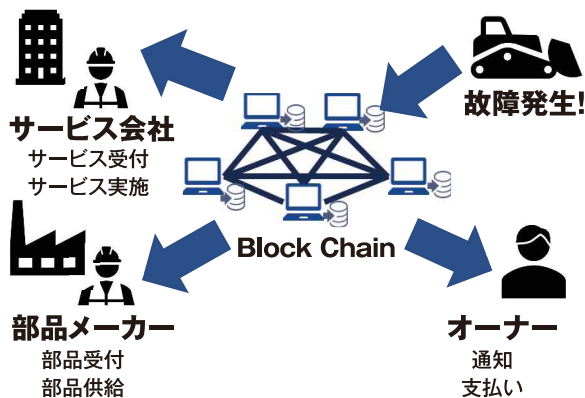
IoT化が進み、センサーや品質データなど様々なデータが生み出されています。また、そのデータを企業内だけでなく、企業間、企業消費者間での活用が求められています。データ信頼性が高く、管理コストが低減可能であるブロックチェーンが有効です。

ブロックチェーンの活用イメージをご紹介します。

保守サービスの自動化

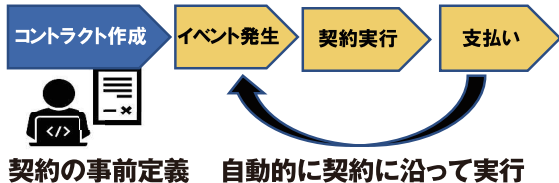
保守サービスの契約内容を事前に、定義(スマートコントラクト※)。故障発生時には、システムによってサービス会社、部品メーカーが自動的に対応実施。

保守管理コストが全体で削減可能です。また、サービスの履歴をブロックチェーンに登録することで自社製品のアフターサービスのデータ透明性、信頼性が確保できます。



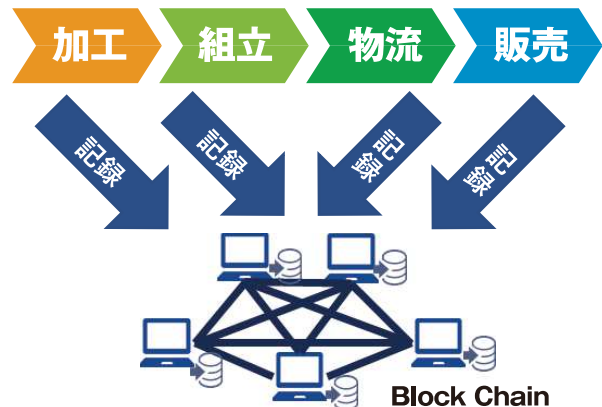
ポイント スマートコントラクトによる自動化※
データの透明性・信頼性

※スマートコントラクト



製造業におけるトレーサビリティ (履歴追跡)

製品(部品)などの生産/物流/販売の情報を各事業者がブロックチェーンに登録することで、その事業者間をまたがるデータの透明性、信頼性が確保できます。



製品情報を登録し、全工程を記録することにより、製品単位での履歴が管理

ポイント 事業者をまたがる製造工程の履歴の管理
データの透明性・信頼性

弊社では、Ethereum基盤のブロックチェーンプラットフォームを構築し、サービス化に向けた実証実験を行っております。

ご興味のある方は、弊社営業までお問い合わせください。